



＜日本の未来と人づくり＞ スマホ・AI時代を生き抜くための哲学的思考 ～能動的余白のススメ～

講 師

谷川 嘉浩 氏

TANIGAWA Yoshihiro

京都市立芸術大学美術学部デザイン科講師

2026年

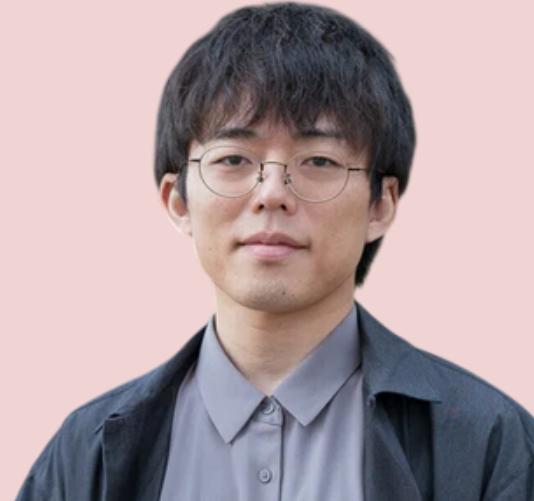
3月3日 (火)

18:00～20:00 (受付 17:30～)

京都経済センター 6階

6-B会議室

京都府京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
(アクセスは裏面をご覧ください)



AI・デジタル革命の進展に伴い、スマホで即座に情報が得られ、AIが対話相手となる現代、私たちは常に外部と繋がり続ける「常時接続社会」に生きています。この便利さの裏側で、自分一人で静かに思考する時間や空間が奪われる「孤独の喪失」が課題となっています。「立ち止まって深く考えること」が困難な今、情報過多の荒波を生き抜き、真に人間的な思考を取り戻すための哲学的視点が不可欠です。

そこで第77回例会では、『スマホ時代の哲学』の著者・谷川嘉浩先生をお招きします。常時接続社会における孤独の喪失を乗り越えるため、あえて意図的に生み出す「能動的余白」の重要性や、進化するAI時代において私たちが主体的に考えることの意義について、実践的な論議を交えて語っていただきます。

この機会を通じて、デジタル時代を生き抜くための知恵と哲学的な対話を深める場になれば幸いです。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

京都教育懇話会

konwakai@st.ritsumei.ac.jp



〒604-8520

京都市中京区西ノ京朱雀町1
学校法人立命館 一貫教育部内



075-813-8292

谷川 嘉浩氏 略歴

1990年生まれ。京都市在住の哲学者。博士（人間・環境学）。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。現在、京都市立芸術大学美術学部デザイン科講師。著書に、『増補改訂版 スマホ時代の哲学』（ディスカヴァー携書）、『人生のレールを外れる衝動のみつけかた』（ちくまプリマー新書）、『信仰と想像力の哲学』（勁草書房）など。社会時評やカルチャー評論、エッセイなどで活動するほか、企業との協働多数。

参加申込

二次元バーコード・URLから

二次元バーコードもしくはURLにアクセスし、申込フォームに必要事項をご入力いただき送信してください。

手続きが完了し次第、自動返信でお申し込み完了のお知らせをお送りします。

<https://x.gd/IIEAy>



E-Mail

①氏名（ふりがな）、②ご所属、③電話番号、④京都教育懇話会からのメールによる案内を希望する／しない

①～④全てご記入いただき、以下のメールアドレスへ送信してください。参加の可否の連絡を差し上げます。

E-Mail : konwakai@st.ritsumei.ac.jp

会場へのアクセス

京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ
阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結
京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ
京都市営地下鉄「京都駅」より烏丸線乗車3分
阪急電車「河原町駅」より京都線乗車2分
京阪電車「祇園四条駅」下車市営バス「四条京阪前」より乗車約9分
駐車場 B1F、B2F 40台 有料
駐輪場 1F 100台 有料

※交通安全確保のため、施設周辺では自転車から降りて押して歩くようお願い致します。

